

令和5年度（2023年度）行政評価シート【個表】

令和 5 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	議会総務課長	土屋 勇人
議会-01	議会事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	議会総務課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	議事調査課
総合計画上の位置付け	分野	市民自治	施策の方針	市民自治

1 事業の目的

対象	市議会議員等
意図	市議会の円滑な運営と活性化を図るとともに、政策立案機能の強化を目指す。
効果	市民の声を反映した政策の実現が図れる。

2 令和4年度(2022年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・政務活動収支報告に際して、各会派及び無所属議員に実態に即した注意点の周知を図るなど、適正な運用を行った。</li> <li>・議員報酬や期末手当等を執行した。</li> <li>・議会における庶務、経理事務を実施した。</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和4年度		令和5年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	議員報酬等執行事務	議員報酬、議員期末手当、市議会議員共済会負担金 等	-	/	266,208 / 264,766	263,718	
02	政務活動等支援事務	政務活動費	-	/	11,645 / 15,600	15,600	
03	一般事務経費	消耗品費、電信料、費用弁償 等	-	/	11,797 / 15,708	24,179	
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源 内訳	国県支出金		/		
			地方債		/		
			その他特定財源		/		
			一般財源		289650 / 296074	303,482	
			事業費の合計(千円)		289,650 / 296,074	303,482	
			人件費(千円)		24,738	21,433	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	3.5	3.0	3.0	2.5		
会計年度任用職員	1.5	1.5	1.5	1.5		

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	議員報酬等執行事務	毎月、報酬の支払を行う事業であり、指標設定はなじまないため、行わないものとする。	市民のための地方自治を推進するため、市議会の円滑な運営を行うために必要な事業である。	正確に事業を実施していくこと。
02	政務活動等支援事務	政務活動を支援する事業であり、指標設定はなじまないため、行わないものとする。	市民のための地方自治を推進するため、議員の調査活動の充実強化を図ることは必要なことである。	更なる透明性の向上を図る。
03	一般事務経費	事務を執行するための経費であり、指標設定はなじまないため、行わないものとする。	-	正確に事業を実施していくこと。
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

**(2) 視点別評価**

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	4 市民ニーズを計ることはなじまない
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	4 法令等により、市に実施が義務付けられている
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

**(3) 総合評価** ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
議会の構成員である各議員の議会活動を維持・継続するため、今後も事業を継続する。					

**【参考】**

**◎事業実施に係る主な指標**

指標(単位)	単位						
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標(単位)	単位						
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

**◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)**

比較事項	政務活動費の収支報告書の内容・領収書のホームページの公開(領収書を公開・・・○、支出金額等の一覧のみ公開・・・△、未実施・・・×)							
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	南足柄市	横須賀市	逗子市
他市実績	△	△	○	△	△	○	○	△

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	政務活動費の領収書等のホームページでの公開については、県内で公開している市が一部あるが、現在本市では、支出金額の一覧表のみを公開している。領収書等の公開については、政務活動費の透明性の向上の一つの方法として認識している。
----------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------